

産業廃棄物処理計画実施状況報告書			
令和 7 年 5 月 26 日			
(あて先) 姫路市長			
提出者 住 所 兵庫県姫路市南駅前町26番地			
氏 名 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名) 大和ハウス工業株式会社 姫路支店 支店長 田中 清彦			
電話番号 079-285-2155			
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき 令和 6 年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。			
事業場の名称		姫路市管轄内事業場	
事業場の所在地		姫路市管轄区域内	
事業の種類		建築工事業(木造建築工事業を除く) 0641 木造建築工事業 0651	
産業廃棄物処理計画における計画期間		令和6年4月1日～令和7年3月31日	
産業廃棄物処理計画における目標値			
項目		目標値	
排出量		10287 t	
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量		t	
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量		t	
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量		t	
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量		t	
全処理委託量		10287 t	
優良認定処理業者への処理委託量		607.9 t	
再生利用業者への処理委託量		9434.8 t	
認定熱回収業者への処理委託量		142.9 t	
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		t	
※事務処理欄			

計画の実施状況 (産業廃棄物の種類： 鋳さい)

不要物等発生量

(単位:t)

有 償 物 量

排 出 量

①
512

```

graph TD
    A[不要物等発生量 512] --> B[排出量 512]
    B --> C[自ら直接再生利用した量 ②]
    B --> D[自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量 ③]
    B --> E[自ら中間処理した量 ④]
    E --> F[自ら中間処理した後の残さ量 ⑥]
    E --> G[自ら中間処理により減量した量 ⑦ 0]
    F --> H[自ら中間処理した後再生利用した量 ⑧]
    F --> I[自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量 ⑨]
    F --> J[直接及び自ら中間処理した後の処理委託量 ⑩ 512]
    J --> K[⑩のうち再生利用業者への処理委託量 ⑫ 512]
    J --> L[⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量 ⑬]
    J --> M[⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 ⑭]
    J --> N[直接中間処理委託量 ⑮]
    N --> O[直接委託中間処理後の残さ量 ⑯ 512]
    O --> P[直接最終処分委託量 ⑰]
    O --> Q[直接委託中間処理後の最終処分量 ⑱]
    Q --> R[委託中間処理後の再生利用量 ⑲-⑳: 512]
    
```

項目	実績値
① 排出量	512
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	512
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫ 再生利用業者への処理委託量	512
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

(第2面)

備考 1) ⑯～⑲は、法定様式に追加して、報告をお願いしています。 2) 黄色の部分に入力してください。
3) 次の2項目がゼロになるように、各欄に数値を入力してください。

項目	①-(②+③+④+⑬+⑰)	⑩-(⑥-⑧-⑨+⑬+⑰)
計算値	0	0
正誤 チェック	正	正

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 廃プラスチック類)

不要物等発生量

(単位:t)

有償物量

排出量

①43

項目	実績値
① 排出量	43
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	43
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	13
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	43
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

自ら直接再生利用した量

②

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

③

自ら中間処理した量

④

④のうち熱回収を行った量

⑤

自ら中間処理した後の残さ量

⑥

自ら中間処理により減量した量

⑦0

自ら中間処理した後再生利用した量

⑧

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

⑨

⑩のうち再生利用業者への処理委託量

⑫0

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑬43

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑭

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

⑩43

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑪13

直接中間処理委託量

⑩643

直接委託中間処理後の残さ量

⑩843

直接最終処分委託量

⑩7

直接委託中間処理後の最終処分量

⑩9

委託中間処理後の再生利用量(⑩8-⑩9):

43

自社処理を行わずに直接委託処理した量(⑩6+⑩7)

備考 1) ⑩～⑩9は、法定様式に追加して、報告をお願いしています。 2) の部分に入力してください。 3) 次の2項目がゼロになるように、各欄に数値を入力してください。

項目	①-(②+③+④+⑩6+⑩7)	⑩-(⑥-⑧-⑨+⑩6+⑩7)
計算値	0	0
正誤チェック	正	正

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 廃プラスチック類(石綿含有))

不要物等発生量

(単位:t)

有償物量

排出量

①1

項目	実績値
① 排出量	1
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	1
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	1
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

自ら直接再生利用した量

②

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

③

自ら中間処理した量

④

④のうち熱回収を行った量

⑤

自ら中間処理した後の残さ量

⑥

自ら中間処理により減量した量

⑦0

直接中間処理委託量

⑬

直接委託中間処理後の残さ量

⑭

直接最終処分委託量

⑮1

直接委託中間処理後の最終処分量

⑯

自ら中間処理した後再生利用した量

⑧

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

⑨

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

⑩1

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑪1

⑩のうち再生利用業者への処理委託量

⑫

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑬

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑭

委託中間処理後の再生利用量(⑯-⑰):

0

自社処理を行わずに直接委託処理した量(⑬+⑮)

備考 1) ⑬~⑯は、法定様式に追加して、報告をお願いしています。 2) の部分に入力してください。 3) 次の2項目がゼロになるように、各欄に数値を入力してください。

項目	①-(②+③+④+⑬+⑮)	⑩-(⑥-⑧-⑨+⑬+⑮)
計算値	0	0
正誤チェック	正	正

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：紙くず)

不要物等発生量

(単位:t)

有償物量

排出量

①12

項目	実績値
① 排出量	12
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	12
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	7
⑫ 再生利用業者への処理委託量	12
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

② 自ら直接再生利用した量

③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

④ 自ら中間処理した量

④のうち熱回収を行った量

⑤

⑥ 自ら中間処理した後の残さ量

⑦ 自ら中間処理により減量した量

⑦0

⑧ 自ら中間処理した後再生利用した量

⑨ 自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

⑨

⑩ 直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

⑩12

⑪ ⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑪7

⑫ ⑩のうち再生利用業者への処理委託量

⑫12

⑬ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑬

⑭ ⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑭

⑯ 委託中間処理後の再生利用量(⑬-⑭):

12

⑰ 直接最終処分委託量

⑱ 直接委託中間処理後の最終処分量

⑱

⑲ 直接委託中間処理後の残さ量

⑲12

⑳ 自社処理を行わずに直接委託処理した量(⑰+⑱)

備考 1) ⑯～⑲は、法定様式に追加して、報告をお願いしています。 2) の部分に入力してください。 3) 次の2項目がゼロになるように、各欄に数値を入力してください。

項目	①-(②+③+④+⑯+⑰)	⑩-(⑥-⑧-⑨+⑯+⑰)
計算値	0	0
正誤チェック	正	正

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：木くず)

不要物等発生量

(単位:t)

有償物量

排出量

①105

項目	実績値
① 排出量	105
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	105
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	72
⑫ 再生利用業者への処理委託量	71
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	34
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

自ら直接再生利用した量

②

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

③

自ら中間処理した量

④

④のうち熱回収を行った量

⑤

自ら中間処理した後の残さ量

⑥

自ら中間処理により減量した量

⑦0

自ら中間処理した後再生利用した量

⑧

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

⑨

⑩のうち再生利用業者への処理委託量

⑫71

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑬34

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑭

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

⑩105

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑪72

直接中間処理委託量

⑩6105

直接委託中間処理後の残さ量

⑩8105

直接最終処分委託量

⑩7

直接委託中間処理後の最終処分量

⑩9

委託中間処理後の再生利用量(⑩8-⑩9):

105

自社処理を行わずに直接委託処理した量(⑩6+⑩7)

備考

1) ⑩6~⑩9は、法定様式に追加して、報告をお願いしています。

2) の部分に入力してください。

3) 次の2項目がゼロになるように、各欄に数値を入力してください。

項目	①-(②+③+④+⑩6+⑩7)	⑩-(⑩6-⑩8-⑩9+⑩6+⑩7)
計算値	0	0
正誤チェック	正	正

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：繊維くず)

不要物等発生量

(単位:t)

有償物量

排出量

①1

項目	実績値
① 排出量	1
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	1
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫ 再生利用業者への処理委託量	1
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

② 自ら直接再生利用した量

③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

④ 自ら中間処理した量

④のうち熱回収を行った量

⑤

⑥ 自ら中間処理した後の残さ量

⑦ 自ら中間処理により減量した量

⑦0

⑧ 自ら中間処理した後に再生利用した量

⑨ 自ら中間処理した後に埋立処分又は海洋投入処分した量

⑩ 直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

⑩1

⑪ ⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑪0

⑫ ⑩のうち再生利用業者への処理委託量

⑫1

⑬ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑬

⑭ ⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑭

⑯ 委託中間処理後の再生利用量(⑬-⑭):

⑯1

⑰ 直接最終処分委託量

⑰0

⑱ 直接委託中間処理後の最終処分量

⑱0

⑰+⑱ 自社処理を行わずに直接委託処理した量(⑰+⑱)

備考 1) ⑯～⑱は、法定様式に追加して、報告をお願いしています。 2) の部分に入力してください。 3) 次の2項目がゼロになるように、各欄に数値を入力してください。

項目	①-(②+③+④+⑯+⑰)	⑩-(⑥-⑧-⑨+⑯+⑰)
計算値	0	0
正誤チェック	正	正

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：**金属くず**)

不要物等発生量

(単位:t)

有償物量

排出量

①187

項目	実績値
① 排出量	187
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	187
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	30
⑫ 再生利用業者への処理委託量	187
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

自ら直接再生利用した量

②

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

③

自ら中間処理した量

④

④のうち熱回収を行った量

⑤

自ら中間処理した後の残さ量

⑥

自ら中間処理により減量した量

⑦0

自ら中間処理した後再生利用した量

⑧

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

⑨

⑩のうち再生利用業者への処理委託量

⑫187

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑬

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑭

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

⑩187

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑪30

直接中間処理委託量

⑩6187

直接委託中間処理後の残さ量

⑩8187

直接最終処分委託量

⑩7

直接委託中間処理後の最終処分量

⑩9

委託中間処理後の再生利用量(⑩8-⑩9):

187

自社処理を行わずに直接委託処理した量(⑩6+⑩7)

→

備考

1) ⑩6~⑩9は、法定様式に追加して、報告をお願いしています。

2) の部分に入力してください。

3) 次の2項目がゼロになるように、各欄に数値を入力してください。

項目	①-(②+③+④+⑩6+⑩7)	⑩10-(⑩6-⑩8-⑩9+⑩6+⑩7)
計算値	0	0
正誤チェック	正	正

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず)

不要物等発生量

(単位:t)

有償物量

排出量

①63

項目	実績値
① 排出量	63
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	63
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	29
⑫ 再生利用業者への処理委託量	7
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

② 自ら直接再生利用した量

③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

④ 自ら中間処理した量

④のうち熱回収を行った量

⑤

⑥ 自ら中間処理した後の残さ量

⑦ 自ら中間処理により減量した量

⑦0

⑧ 自ら中間処理した後再生利用した量

⑨ 自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

⑩ 直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

⑩63

⑪ ⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑪29

⑫ ⑩のうち再生利用業者への処理委託量

⑫7

⑬ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑭ ⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑮ 委託中間処理後の再生利用量(⑬-⑭):

⑮7

⑯ 直接中間処理委託量

⑯63

⑰ 直接最終処分委託量

⑱ 直接委託中間処理後の最終処分量

⑱56

⑲ ⑯のうち再生利用業者への処理委託量

⑲7

⑳ ⑯のうち熱回収認定業者への処理委託量

㉑ ⑯のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

自社処理を行わずに直接委託処理した量(⑯+⑰)

備考

1) ⑯～⑲は、法定様式に追加して、報告をお願いしています。

2) の部分に入力してください。

3) 次の2項目がゼロになるように、各欄に数値を入力してください。

項目	①-(②+③+④+⑯+⑰)	⑩-(⑥-⑧-⑨+⑯+⑰)
計算値	0	0
正誤チェック	正	正

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 廃石膏ボード)

不要物等発生量

(単位:t)

有償物量

排出量

①46

項目	実績値
① 排出量	46
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	46
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	18
⑫ 再生利用業者への処理委託量	46
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

自ら直接再生利用した量

②

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

③

自ら中間処理した量

④

④のうち熱回収を行った量

⑤

自ら中間処理した後の残さ量

⑥

自ら中間処理により減量した量

⑦0

自ら中間処理した後再生利用した量

⑧

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

⑨

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

⑩46

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑪18

⑩のうち再生利用業者への処理委託量

⑫46

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑬

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑭

直接中間処理委託量

⑯46

直接委託中間処理後の残さ量

⑰46

直接最終処分委託量

⑱

直接委託中間処理後の最終処分量

⑲

委託中間処理後の再生利用量(⑰-⑲):

46

自社処理を行わずに直接委託処理した量(⑯+⑰)

→

↑

↓

備考 1) ⑯～⑲は、法定様式に追加して、報告をお願いしています。 2) の部分に入力してください。 3) 次の2項目がゼロになるように、各欄に数値を入力してください。

項目	①-(②+③+④+⑯+⑱)	⑩-(⑥-⑧-⑨+⑯+⑱)
計算値	0	0
正誤チェック	正	正

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器(石綿含有))

不要物等発生量

(単位:t)

有償物量

排出量

①2

項目	実績値
① 排出量	2
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	2
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

自ら直接再生利用した量

②

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

③

自ら中間処理した量

④

④のうち熱回収を行った量

⑤

自ら中間処理した後の残さ量

⑥

自ら中間処理により減量した量

⑦0

自ら中間処理した後再生利用した量

⑧

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

⑨

⑩のうち再生利用業者への処理委託量

⑫

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑬

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑭

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

⑩2

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑪

直接中間処理委託量

⑩6

直接委託中間処理後の残さ量

⑩8

直接最終処分委託量

⑩72

直接委託中間処理後の最終処分量

⑩9

委託中間処理後の再生利用量(⑩8-⑩9):

0

自社処理を行わずに直接委託処理した量(⑩6+⑩7)

備考

1) ⑩~⑩9は、法定様式に追加して、報告をお願いしています。

2) の部分に入力してください。

3) 次の2項目がゼロになるように、各欄に数値を入力してください。

項目	①-(②+③+④+⑩6+⑩7)	⑩-(⑩6-⑩8-⑩9+⑩6+⑩7)
計算値	0	0
正誤チェック	正	正

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： その他のがれき類)

不要物等発生量

(単位:t)

有 償 物 量

排 出 量

①
46

自ら直接再生利用した量
②

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量
③

自ら中間処理した量
④

④のうち熱回収を行った量
⑤

自ら中間処理した後の残さ量
⑥

自ら中間処理により減量した量
⑦
0

自社処理を行わずに直接委託処理した量(⑬+⑭)

直接中間処理委託量
⑬
46

直接最終処分委託量
⑭

直接委託中間処理後の残さ量
⑮
46

直接委託中間処理後の最終処分量
⑯
9

委託中間処理後の再生利用量(⑮-⑯)：
37

⑩のうち再生利用業者への処理委託量
⑫
37

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量
⑬

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
⑭

項目	実績値
① 排出量	46
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	46
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	19
⑫ 再生利用業者への処理委託量	37
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

(第2面)

備考 1) ⑯～⑲は、法定様式に追加して、報告をお願いしています。 2) 黄色の部分に入力してください。
3) 次の2項目がゼロになるように、各欄に数値を入力してください。

項目	①-(②+③+④+⑬+⑰)	⑩-(⑥-⑧-⑨+⑬+⑰)
計算値	0	0
正誤 チェック	正	正

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： **コンクリート塊**)

不要物等発生量

(単位:t)

有償物量

排出量

①922

項目	実績値
① 排出量	922
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	922
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	17
⑫ 再生利用業者への処理委託量	922
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

自ら直接再生利用した量

②

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

③

自ら中間処理した量

④

④のうち熱回収を行った量

⑤

自ら中間処理した後の残さ量

⑥

自ら中間処理により減量した量

⑦0

自ら中間処理した後再生利用した量

⑧

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

⑨

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

⑩922

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑪17

⑩のうち再生利用業者への処理委託量

⑫922

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑬

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑭

直接中間処理委託量

⑩6922

直接委託中間処理後の残さ量

⑩8922

直接最終処分委託量

⑩7

直接委託中間処理後の最終処分量

⑩9

委託中間処理後の再生利用量(⑩8-⑩9):

922

→

自社処理を行わずに直接委託処理した量(⑩6+⑩7)

備考

1) ⑩6~⑩9は、法定様式に追加して、報告をお願いしています。

2) の部分に入力してください。

3) 次の2項目がゼロになるように、各欄に数値を入力してください。

項目	①-(②+③+④+⑩6+⑩7)	⑩-(⑩6-⑩8-⑩9+⑩6+⑩7)
計算値	0	0
正誤チェック	正	正

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：アスファルト・コンクリート塊)

不要物等発生量

(単位:t)

有償物量

排出量

①207

項目	実績値
① 排出量	207
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	207
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫ 再生利用業者への処理委託量	207
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

② 自ら直接再生利用した量

③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

④ 自ら中間処理した量

④のうち熱回収を行った量

⑤

⑥ 自ら中間処理した後の残さ量

⑦ 自ら中間処理により減量した量

⑦0

→

自社処理を行わずに直接委託処理した量(⑬+⑭)

⑧ 自ら中間処理した後に再生利用した量

⑨ 自ら中間処理した後に埋立処分又は海洋投入処分した量

⑩ 直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

⑩207

⑪ ⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑫ ⑩のうち再生利用業者への処理委託量

⑫207

⑬ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑭ ⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑮ 委託中間処理後の再生利用量(⑮-⑯): 207

備考

1) ⑬～⑯は、法定様式に追加して、報告をお願いしています。

2) の部分に入力してください。

3) 次の2項目がゼロになるように、各欄に数値を入力してください。

項目	①-(②+③+④+⑬+⑭)	⑩-(⑥-⑧-⑨+⑬+⑭)
計算値	0	0
正誤チェック	正	正

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：建築系混合廃棄物(管理型))

不要物等発生量

(単位:t)

有償物量

排出量

①46

項目	実績値
① 排出量	46
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	46
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	46
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

自ら直接再生利用した量

②

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

③

自ら中間処理した量

④

④のうち熱回収を行った量

⑤

自ら中間処理した後の残さ量

⑥

自ら中間処理により減量した量

⑦0

自ら中間処理した後再生利用した量

⑧

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

⑨

⑩のうち再生利用業者への処理委託量

⑫

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑬

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑭

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

⑩46

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑪46

直接中間処理委託量

⑩⑬46

直接委託中間処理後の残さ量

⑩⑭46

直接最終処分委託量

⑩⑮46

直接委託中間処理後の最終処分量

⑩⑯46

委託中間処理後の再生利用量(⑩⑰-⑩⑱):

0

自社処理を行わずに直接委託処理した量(⑩⑰+⑩⑱)

→

↑

↓

備考

1) ⑩⑰~⑩⑱は、法定様式に追加して、報告をお願いしています。

2) の部分に入力してください。

3) 次の2項目がゼロになるように、各欄に数値を入力してください。

項目	①-(②+③+④+⑩⑰+⑩⑱)	⑩⑰-(⑩⑱-⑩⑲-⑩⑳+⑩⑰+⑩⑱)
計算値	0	0
正誤チェック	正	正

(第3面)

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときには、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。